

令和 3年度 【児童発達支援評価表集計結果（事業者向け）】

子ども療育センター笠岡学園

公表：令和 4年 2月4日（金）

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標 工夫している点など
体制整備・ 環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	1	0	活動によってグループ分けをするなど、安全に過ごせるよう工夫します。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	3	1	支援の充実を図るため、職員同士で声を掛け合い、職員を配置を流動的に行うよう努めます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	3	2	必要な箇所は段差をなくす等バリアフリー化に努め、安心・安全な環境を整えたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	11	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスごとに、子どもたちが動きやすい動線や構造化の工夫をしています。</li> <li>・整理・整頓に心がけます。</li> </ul>
業務改善	5	業務改善を進めるためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1	2	その日の療育の目標や振り返りについて、担任以外の職員とも共有するようお互いに声を掛け合います。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	0	1	保護者からの意見や要望をできるだけ取り入れながら改善に努めていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	5	事業所向け、保護者向けの評価を実施しています。評価結果を踏まえた振り返りや改善点の検討など、職員全体での共有し、職員の意識を高め支援の向上に努めます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	6	今年度より、外部講師を招いて第三者による外部評価を受け、療育及び保護者支援のスキルアップにつなげています。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	0	研修の機会は設けているが、日常の療育に十分生かされていない気もするため、内部研修で日ごろの療育を見て助言を行い、職員間で高め合いながら、改善に繋がるように努めます。

10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	8	1	3	懇談時、お子さんの成長や課題について保護者と共有し、家庭での様子を伺い、ニーズの変更について確認しながら支援計画を作成しよう努めています。
11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	4	大田ステージや遠城寺発達検査、KIDSを導入し、発達の指標とし個々の発達の状況把握に努めています。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	4	発達支援を柱としてとして、家族支援、地域支援に繋げています。個々のケースに応じて、特別支援、事業所内相談支援、家庭連携支援などの内容を工夫しながら、支援の充実をはかっています。
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	1	
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	3	プログラムを立案する際は、担任同士、他クラスの担任と声を出し合い、立案するよう努めています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	3	プログラムの内容が偏らないよう、週案を立てながら、活動内容を考えています。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	1	2	集団活動の中で、個別にかかわる時間を設けていますが、十分ではないと思います。集団と個別の活動が関連性を意識して、支援計画を作成します。
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2	2	支援がスムーズに行えるよう職員間で打ち合わせを行っていますが、ポイントをしぼり内容の充実した打ち合わせを行うよう努めます。
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	9	0	3	担任同士の振り返りに終わらず、他クラスの職員とも気づいた点を共有しながら、お互いのスキルアップにつなげていきます。
19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	7	2	3	日々、振り返りを担任同士で行い、手立ての工夫や配慮点の確認など口頭のみで終わらせず、記録に残していくよう努めます。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	3	半年ごとにモニタリングを実施し、支援計画の評価を行い、目標設定の見直し、支援内容の変更を行っています。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	4	引継ぎやケア会議棟には、担任もしくは対象時の状況に精通した職員が参加するようにしています。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	1	2	必要時、子育て支援課、医療機関等と連携しながら、支援の充実を図っています。

関係機関や保護者との連携

23	(医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当児がおられません。
24	(医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当児がおられません。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	1	スムーズに移行できるよう、交流保育、幼稚園体験などには担任が同伴し、支援内容等の情報共有と相互理解に努めています。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	1	スムーズに移行できるように、個々のケースについて必要な引継ぎを行い、支援内容等の情報共有と相互理解に努めています。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1	2	園内研修として、他クラスや他事業所の療育を見学し、振り返りを行いお互いのスキルアップを図っています。
28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流があるか	7	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で実施回数は少なかったですが、可能な範囲で交流しています。</li> <li>・地域との交流を希望される場合や就学前には、交流できる機会を設けています。</li> </ul>
29	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	5	自立支援協議会に参加し、地域の課題を把握し、地域支援の充実につなげていきます。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	2	お帳面(連絡帳)や送迎時にお子さんの様子や課題について共有するよう努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	11	0	1	
32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	5	契約時、懇談時に支援内容や利用者負担等について丁寧な説明を心がけています。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	2	職員間で児童発達支援ガイドラインのポイントを確認します。

## 保護者への説明責任等

34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	2	年2回の懇談で、家庭の様子や子育ての悩みを聞くようにしていますが、日ごろのコミュニケーションや連絡帳などで保護者の思いや困り感を引き出し、相談援助に繋げていけるように努めたいと思います。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2	4	
36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	1	保護者からの苦情については、迅速かつ適切に対応できるよう努めます。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	2	園だより、療育新聞、保険だより、給食だより、その他コロナ関連のお手紙、行事の写真等の発行に努め、活動概要や行事予定を伝えています。
38	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	
39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	6	コロナの影響で今年度は学園祭りなど地域との交流の場がなかった。基本的に地域との交流が少ないので、散歩で地域の方に積極的に挨拶をしたり、ごみ拾いをするなど地域貢献を行っています。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	4	2	・職員間では、情報共有や周知徹底できるようにしていますが、保護者への発信は十分ではないので、お便りなどでもっと発信し周知できるように努めていきます。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0	0	
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作当の子どもの状況を確認しているか	8	2	2	担任だけが把握していることも多いため、朝終礼等で、個々の気になる面について、担任以外の職員とも情報共有するよう努めます。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12	0	0	
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	1	終礼時、ヒヤリハットを報告しています。同じような報告を繰り返すことがあるため、対応や手立てについてしっかり検討するよう努めます。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	1	・虐待研修を実施し意識を高め、人権チェックリストで自己のかかわりを振り返る機会を設けています。 ・気になる場面に遭遇した時、職員間で伝えあえる関係性を日頃から築いていくよう努めます。

## 非常時等の対応

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	7	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な場合には、伝え方に配慮しながら保護者に了解を得るようにしています。</li> <li>・職員間で身体拘束の定義について周知します。</li> </ul>
----	--	---	---	---	---

回収率 12名/16名 (75%)